

とこなめ陶の森

陶芸研究所で

たき び

焚火を 囲もう!

2023年

11月25日(土)

16:00~19:00

(16:00 までに集合、解散は自由です)

雨天順延：12月2日(土)

変更の場合はホームページでお伝えします

※当日はワークショップで制作した作品も焼成しています。

対象年齢：どなたでも参加できます。(中学生以下は必ず保護者同伴)
定員：20名(先着順、定員に達し次第×切) 参加費：無料
申し込み：下記の必要事項をご記入の上、E-mailにてお申し込み下さい。

代表者 / 参加者氏名 / 年齢 / 人数(1家族まで) / 続柄
メールアドレス / 電話番号 / 住所

申し込み期間：2023年11月1日(水)~2023年11月21日(火)
9:00~17:00の間、E-mailの受付をいたします(月曜休館)
キャンセルされる場合は、お早めにご連絡ください。

E-mail: tounomori@city.tokoname.lg.jp

焚火をしながら焼き芋ができます。

焼き芋を作りたい方はお芋をご持参ください。



とこなめ陶の森 陶芸研究所



0569-35-3970

〒479-0822 愛知県常滑市奥条7丁目22番地

<https://www.tokoname-tounomori.jp>



Facebook: [とこなめ陶の森](#) Instagram: [tokoname.tounomori](#)

常滑陶業界の偉人、伊奈長三郎

伊奈製陶(株)(後の㈱ INAX、現㈱ LIXIL)の創業者で、初代常滑市長も務めた常滑市名誉市民です。陶管やタイル、衛生陶器などの建築用陶器の一貫生産体制の確立など、常滑陶業界に多大な功績を残しました。さらに、陶芸研究所の設立資金として、常滑市へ自社株を寄付するなど、常滑の陶芸振興にも貢献されました。



〈登録有形文化財〉陶芸研究所本館

昭和36年に建てられたとこなめ陶の森 陶芸研究所(旧常滑市立陶芸研究所)本館とその正門は、国の登録有形文化財へ新たに登録されました。

設計は、堀口捨己氏(1895~1984)。東京帝国大学在籍中には、当時の建築界の主流「構造派」に反発し、「芸術としての建築」を掲げた分離派建築会を結成し、日本のモダニズム建築を牽引した方です。